

要支援・要介護認定者等の状況

軽度の認定者が急増しています

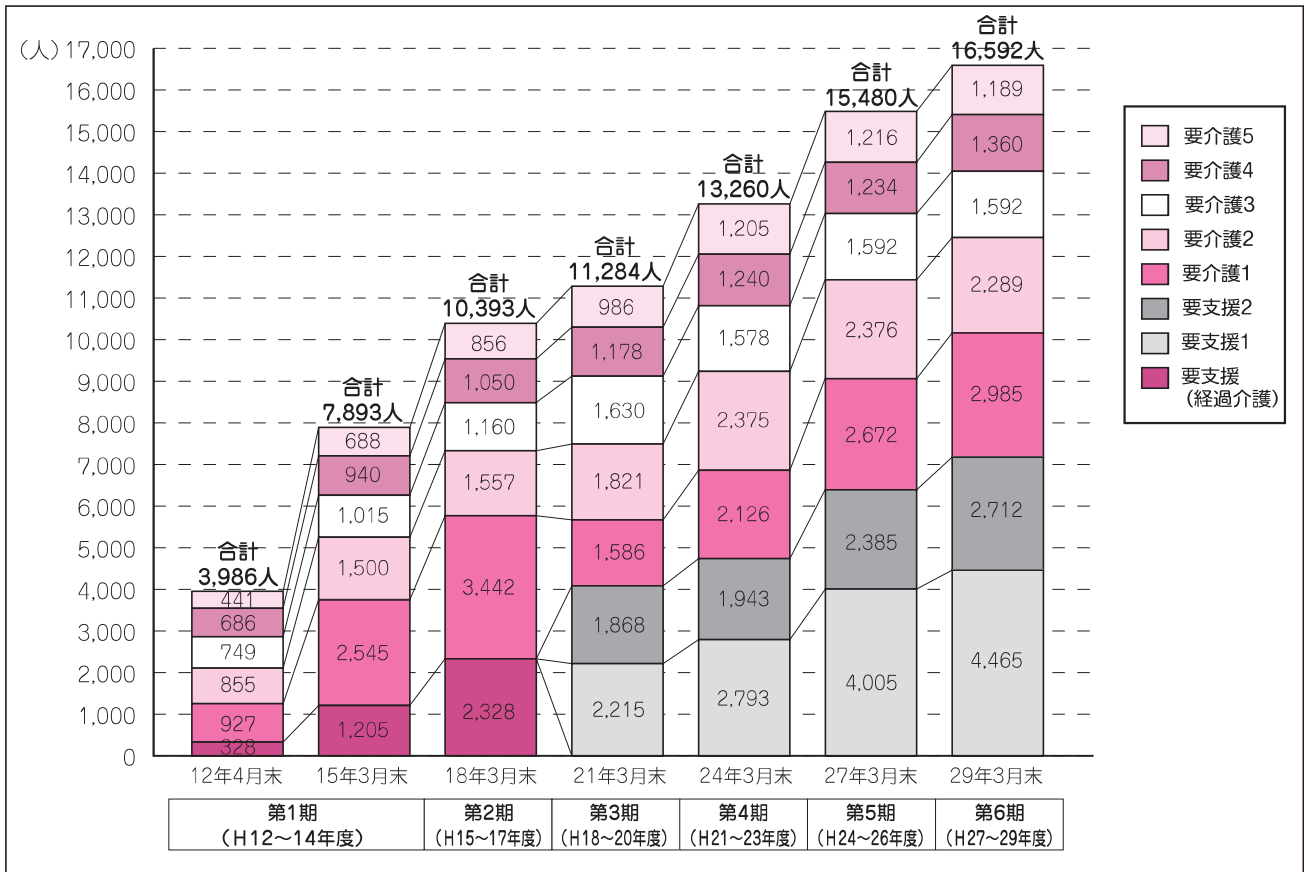
下表は、介護保険制度が始まってからの高槻市の第1号被保険者の要介護度別認定者数の推移を示しています。要支援・要介護認定者数は、平成29年3月末で16,592人となり、平成12年と比べて約4.2倍になっています。高齢化に伴い、年々認定者数が増加しています。

総人口と第1号被保険者数の推移

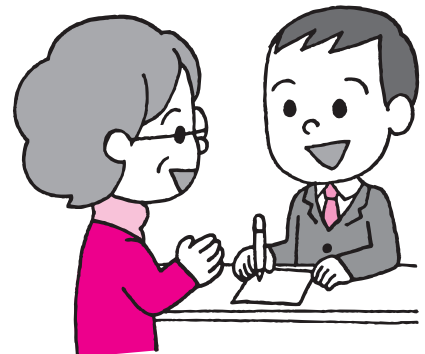
(単位：人)

	12年4月末	15年3月末	18年3月末	21年3月末	24年3月末	27年3月末	29年3月末
総人口	360,344	355,181	358,008	358,539	357,137	355,240	353,822
第1号被保険者数	49,696	58,566	67,667	78,757	85,247	96,226	100,126
高齢化率 (第1号被保険者数/総人口)	13.8%	16.5%	18.9%	22.0%	23.9%	27.1%	28.3%

認定者数の推移



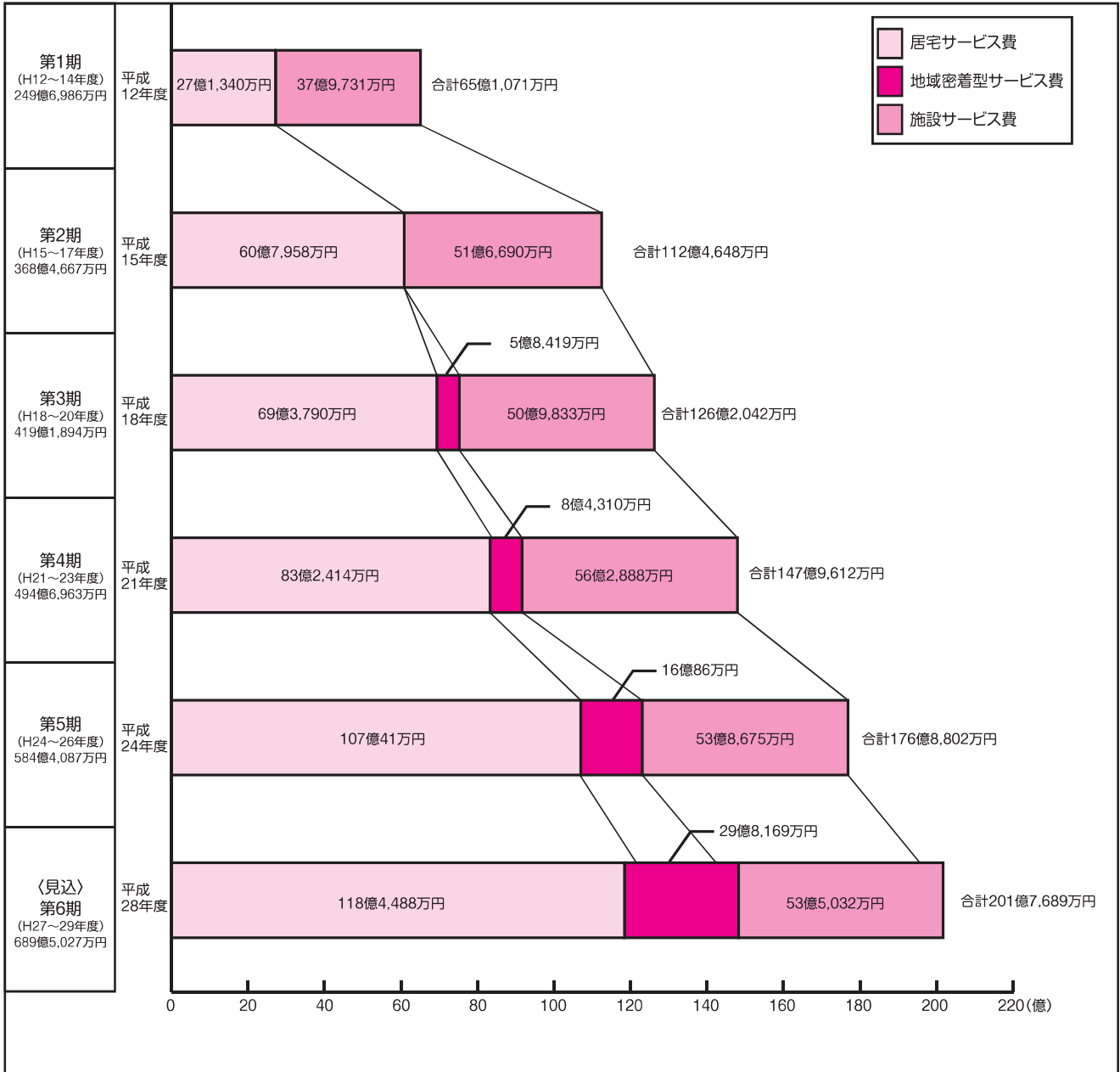
※平成18年度より要支援及び要介護1～5の6区分から、要支援1・要支援2及び要介護1～5の7区分に変更されました。



保険給付費用も年々増加しています

保険給付費用（介護サービス費用から利用者負担額を除いた費用）については、平成12年度と平成28年度を比べると、3.1倍を超えており、平成29年度以降も増加することが見込まれています。

保険給付費用（居宅・地域密着型・施設）の推移



- (注)・居宅サービス費（介護予防サービス含む）とは、16～20ページ、22～26ページ、30～31ページ掲載サービスの各保険給付費用合計額のこと。
 ・地域密着型サービス費（介護予防サービス含む）とは、平成18年4月から始まったサービスで、21ページ、27～29ページ掲載サービスの各保険給付費用合計額のこと。
 ・施設サービス費とは、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の各保険給付費用合計額のこと。
 ・第1期から第6期の各期の合計額は、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費、審査支払手数料を含めた標準給付費を表しています。